

学校だより



平成30年9月28日(金)
千葉県立香取特別支援学校
9月号

第二学期始業式

新学期が始まりました。始業式の前半には各学部代表の子どもたちが夏休みの思い出について、それぞれに体験した事柄を発表しました。外出したことを嬉しそうに発表する子どもが多く、楽しかった夏休みの一端を聞かせてもらい、嬉しいひと時でした。

「校長講話」として、以下の事を話しました。

- (1) 生活のリズムを整える大切さについて。
 - (2) 夏休み中に、危険な目にあつたとか、問題が起こって困っている、という人がいたら、担任、相談員や話し易い教師等に話してほしい。相談すれば解決に向かうことができること。
 - (3) 今年が本校の創立40周年で、3学期の餅つき大会の前日から当日の2日間皆でお祝いをしたいこと。
 - (4) 作業棟前のかよう広場が、地盤沈下で低くなってしまったので、夏休みの間に土を入れて元に戻す工事をしたこと。
 - (5) 2学期は、秋の過ごしやすい気候からのスタートで、その中、たくさんの行事があるため「行事等に向けた学習」や「日頃の課題学習」「作業学習」等、どれも将来の生活力に必要な学習なので、実りの秋にたとえ、勉強の成果を上げて実らせてほしいこと。
- 以上を話しました。



前期終了、後期開始



本校では、前期と後期で「あゆみ」をお渡ししています。半年の成長はいかがだったでしょうか。御家庭や学園でもお子さんと一緒に「あゆみ」を見て振り返っていただき、成長や成果を褒めてあげてくださるようお願いいたします。また、出された課題がある場合には、次の目標として後期の学習につなげて『個別の指導計画』に加えていきたいと思っております。また、何かお困りのこと等ありましたら、遠慮なく担任と相談していただき、解決に向けていきましょう。

高等部スポーツ大会開催

12日(水)に、第36回千葉県特別支援学校高等部スポーツ大会が千葉県総合スポーツセンターで、また、第27回ポッチャ大会は千葉ポートアリーナで行われました。本校の生徒たちは、日頃の練習の成果を発揮し、チームワークも良く、勝利を目指して頑張りました。



ポッチャ	リーグ戦	香取A	敢闘賞	ティーボール	準優勝
		香取B	敢闘賞	キックベースボール	交流戦1勝
	カップ戦	準優勝		サッカー	リーグ戦
				カップ戦	4位

中学部 校内スポーツ大会

大会に向け、生徒達は練習に練習を重ね、準備も万端で当日に備えましたが、残念ながら、21日(金)、予備日の27日(木)と、2日間とも雨に祟られ、第32回千葉県特別支援学校中学部スポーツ大会は、雨天のため中止となってしまいました。

しかし、香取の中学部は「落胆するよりも次の策を考える」と現実をポジティブに捉え、翌日秋晴れの下、『平成30年度香取カップ争奪校内スポーツ大会』を実施しました。そして、Tスロー・PK合戦・キックベースボールと、どの種目の選手達も目をキラキラさせて一生懸命頑張る姿が眩しかったです。

高等部・中学部スポーツ大会に向けて、保護者、学園職員の皆様には、朝早くからのお弁当の用意をはじめ、御準備・御協力をいただき、本当にありがとうございました。

(校長 岩瀬 広幸)



10月の予定 <かなづき 神無月> <おくとーばー OCT.>



1	月	学校見学会③ 後期現場実習開始～10/19(金) 中学部 体重測定
2	火	小学部 体重測定
3	水	中3 修学旅行①「横浜・鎌倉方面」
4	木	中3 修学旅行②「横浜・鎌倉方面」 小4・5 宿泊学習①「千葉市方面」
5	金	中3 修学旅行③「横浜・鎌倉方面」 小4・5 宿泊学習②「千葉市方面」 県P連・PTA指導者研修会
6	土	
7	日	
8	月	体育の日
9	火	小6 修学旅行①「浦安・葛西方面」 小1・4 中1 高1 心電図検査
10	水	小6 修学旅行②「浦安・葛西方面」
11	木	中2 宿泊学習①「鹿嶋・銚子方面」
12	金	中2 宿泊学習②「鹿嶋・銚子方面」
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	

17	水	PTA 広報部会
18	木	中1 宿泊学習①「小見川少年自然の家」
19	金	中1 宿泊学習②「小見川少年自然の家」 小学部 いもほり大会
20	土	成田福祉まつり(高等部一部参加)
21	日	成田福祉まつり(高等部一部参加)
22	月	小学部 いもほり大会(予備日)
23	火	ALT 来校日 AM 小学部 PM 中学部 高1・2年 後期現場実習報告会 AM 福祉講演会 PM
24	水	かよう祭・がんばろう集会
25	木	
26	金	中学部 神崎中いもほり交流会(神崎中畑) PTA施設見学会(ハローワーク佐原)
27	土	
28	日	
29	月	高等部 かよう祭チラシ配り
30	火	中学部 かよう祭チラシ配り 小学部 ミニ舞台発表(高等部参観)
31	水	小学部 ミニ舞台発表(中学部参観) 医ケア指導医 前本Dr 来校日

『 日中サービス支援型グループホームって何? 』

特別支援教育コーディネーター 勝田 真至



今までのグループホームは、支援者が最低限のお手伝いをしてくれて、そこから働きに出る(日中は外で過ごす)ことが基本でした。国の方針として、入所施設は増やさない方向性ですから、高等部卒業後、多くの支援を必要とする人の生活する場の選択肢は、少ないという現状があります。

このような状態の改善策の一つが、8月末に行なわれた1000か所ミニ集会でも話題になった「日中サービス支援型グループホーム」です。

「日中サービス支援型グループホーム」は、今年の4月に新設された福祉サービスの一つで、これまでのグループホームとの一番の違いは、日中活動の支援を提供できる点です。障害が重度の方や高齢者の方が利用しやすいグループホームと言えるでしょう。利用者の状態に応じて、支援者を増やしたり、看護職員を常勤させたり、夜勤者や宿直者を手厚くしたりすることもできるそうです。

このグループホームは、短期入所の併設が義務づけられているので、地域における緊急対応の役割も担っています。

卒業後の生活の場が広がるのはもちろん、現在の生活支援にも役立つ「日中サービス支援型グループホーム」が、この地域にも設置される日も近いのではないのでしょうか。

